

あやべ 市議会だより

AyabeCity
Assembly
News Report

2021年(令和3年)
1月発行

No.132



写真：綾部市議会設立70周年記念事業
「次代を担う高校生議会」



市民生活や地域活性化を支援する 新たな予算を追加計上

Digest

12月定例会

令和2年12月定例会を11月30日から12月22日までの23日間の会期で開催しました。

本定例会では市長から提案された議案26件を審議しました。議案は、いずれも原案のとおり可決したほか、議会から提案された意見書1件を可決しました。(採決の結果は5ページに記載)

上程された議案と請願1件は、3つの常任委員会に付託され、審査しました。その内容は次のとおりです。

新型コロナウイルス対策事業の充実や支援に必要な経費を計上

予算決算委員会

●令和2年度一般会計補正予算(第8号)

コロナ禍における環境整備として、タブレット端末の導入やWi-Fi環境の整備、新型コロナウイルス感染症の影響による、こころの健康ケアやワクチン接種体制の確保を図るためのシステム等の整備、経済活動や定住促進など、市民生活や地域活性化を支援するために要する経費です。

〈主な内容〉

- ・ウェブ会議等推進事業費
- ・こころの健康づくり事業費
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費
- ・空き家活用定住促進事業費

- ・農業者収入保険制度支援事業費
- ・市長等特別職、一般職職員の報酬等の減額など

総額1億8,413万円の追加予算を計上するものです。

●令和2年度一般会計補正予算(第9号)

国の新型コロナウイルス感染症対策予算に対応し、ひとり親世帯へ給付金を再支給するため、総額2,200万円の追加予算を計上するものです。

その他、特別会計5件、公営企業会計3件について審査しました。

採決の結果、10議案とも全員賛成で可決となりました。

年頭のごあいさつ



副議長
種 清 喜 之



議長
荒 木 敏 文

行部の速やかな対応を促しました。

その後、市議会では昨年末までに、新型コロナウイルス対策費だけで約45億円の予算を可決・承認したところです。

世界的にも新型コロナウイルスはまだまだ猛威を振るっていますが、昨年12月にはイギリス等においてワクチンの接種が始まりました。日本においても今年の春には接種が可能と言われており、一日も早い実施を望むところです。

さて、市議会では、市が第6次綾部市総合計画案を策定する前年度に総合計画特別委員会を設置し、7分野21項目にわたる「総合計画に関する提言書」を初めて作成し、昨年2月に市長に手交いたしました。

今年3月議会には、市民や市議会からの意見を盛り込んだ第6次綾部市総合計画案が市議会に上程され、可決されますと、4月から綾部市の向こう10年間を見据えた新総合計画がスタートすることになります。

18期市議会も後半に入りましたが、ウィズコロナ・アフターコロナの時代の持続可能な新しいまちづくり計画により、美しいふるさと綾部を守り、市民一人ひとりの幸せをみんなで紡げるまちになりますよう、今年も全議員が市民の皆様の思いを市政に繋げてまいります。

本年が市民の皆様にとりまして幸多き年になりますよう、皆様のおますのご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

●I・Tビル1階の旧喫茶店跡にWi-Fi設備を設置

新型コロナ対策のテレワーク推進事業費により、I・Tビル1階の旧喫茶店跡にWi-Fi設備を整備し、貸室として運営するために使用料を設定するものです。

また、この12月議会において、ウェブ会議等推進事業費として、I・Tビル2階多目的ホールと多目的スペースも同様に、Wi-Fi設備の設置を計画していることから、使用料金は、現在2階の多目的スペースと同額（一人当たり月額2,100円）にするとの説明がありました。

質疑の中で、「それぞれに利用できる人数は」との質問があり、「多目的ホールは192㎡で200人、多目的スペースは115㎡で80人の利用が可能。また、1階の旧喫茶店跡については、新型

コロナ対策のため6人から8人としている」との答弁がありました。

採決の結果、全員賛成で可決となりました。

その他、議案7件についても全員賛成で可決となりました。



I・Tビル多目的スペースA（旧喫茶店跡）

西八田小学校区に放課後学級を開設

総務教育建設委員会

●西八田小学校区に放課後児童健全育成学級が開設されます

令和3年4月から西八田小学校区において、放課後児童健全育成学級が開設されることになりました。また、夏季休業を含め、感染症対策等のため、臨時対応する場合に、小学校の特別教室等での開設を可能とする条例改正。吉美と西八田校区のみが放課後学級開設地に小学校の住所の記載がないため、今回、追加するものです。

質疑の中で、「吉美放課後学級については2箇所が離れたところにある。どのように運営する想定なのか」との質問に対し、「夏休みのみの子どもたちだけを集めて開設する形を想定している。また、夏休み以外でもコロナウイルス感染症対策を含めて、人数に余裕を持たせたい場合に対応するために、今回改正するものであ

る」との答弁がありました。

採決の結果、全員賛成で可決となりました。

その他、3議案について審査を行い、採決の結果、全員賛成で可決となりました。

また、開会初日に開催した委員会において給与等に関する条例の一部改正等の議案4件についても、全員賛成で可決となりました。



建設中の西八田放課後学級

令和3年3月定例会の日程予定

3月定例会は、2月26日から3月24日までの27日間の会期で予定しています。

2月26日(金) 本会議
(議案上程 人事案件採決)

3月5日(金) 請願受理締切り(正午)
7日(日) 一般(代表)質問<日曜議会>
8日(月) 一般質問
9日(火) 一般質問

10日(水) 総務教育建設委員会
11日(木) 産業厚生環境委員会
12日(金) 予算決算委員会(総括質疑)
15日(月) 総合計画等審査特別委員会
16日(火)~22日(月)
予算決算委員会
24日(水) 本会議(採決)

「日曜議会」は3月7日に開催します!

綾部市議会は、平成11年以降、23回目となる日曜議会を開催します。日曜議会は各会派を代表する議員が質問を行います。



討論

請願第2号

国に向けて「20人程度の少人数学級の実現を求める意見書」を提出することを求める請願書

民政会
安藤和明

反対

20人程度学級は市の約半数で実現

京都市式少人数加配によって、綾部市内の小・中学校の全112クラス中の19%が30人、35人の学級となっており、1クラス20人以下のクラスは、物部、志賀、東綾、東八田、上林などの小学校に加え、何北、東綾、上林の3中学校など51クラスあり、ほぼ半数近い学校は、20人以下学級が実現している。

しかし、経済協力開発機構（OECD）各国の平均1クラス21・4人と比較すると、我が国は各国から後れを取っているのも事実であり、今回、40年ぶりとなる「義務教育標準法」が改正され35人程度学級への財政措置が取られるところとなった。新たな改正法の下での推移を見て判断してはどうかと考える。

賛成

日本共産党
中島祐子

子どもたちのため少人数学級実現を

新型コロナウイルスを受け、30人以上の学級では身体的距離の確保が難しく、一人ひとりの子どもへの最適な学びのためにも少人数によるきめ細やかな指導体制が必要。

少人数学級の効果は、教員と子ども、子ども同士の関係や子どもの気持ちに良い影響があり、学力についても特に20人以下の学級で、家庭的背景で不利な子どもにとつて効果が大きいことが明らかとなっている。30人以上の学級がある市中心部の小・中学校では、就学援助を受ける子どもの数も多く、20人程度の少人数学級は市内の多くの子どもたちにとって意義あるもの。子どもたちの多様な可能性を最大限に引き出す教育環境の実現に積極的に取り組むべき。

会派の抱負

民政会



今だからこそ 政策提案

創政会



チャレンジ！
一人ひとりの夢を紡ぐ創政会

日本共産党議員団



コロナ禍の今、
命・暮らし応援を

新政会



初志貫徹

公明党



希望を繋ぎ 輝くあやべに！

心友会



改革推進

議決結果の一覧

■全員賛成で可決した議案

件 名		結 果
議第78号	市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可 決
議第79号	教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部改正について	可 決
議第80号	一般職職員の給与に関する条例の一部改正について	可 決
議第81号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可 決
議第82号	財務条例の一部改正について	可 決
議第83号	後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	可 決
議第84号	介護保険条例の一部改正について	可 決
議第85号	下水道条例の一部改正について	可 決
議第86号	農業集落排水施設条例の一部改正について	可 決
議第87号	特定地域生活排水処理事業条例の一部改正について	可 決
議第88号	都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について	可 決
議第89号	国民健康保険条例の一部改正について	可 決
議第90号	放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部改正について	可 決
議第91号	I・Tビルの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可 決
議第92号	火災予防条例の一部改正について	可 決
議第102号	京都市府市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び京都市府市町村職員退職手当組合規約の変更について	可 決
令和2年度補正予算		
議第93号	令和2年度一般会計補正予算（第8号）	可 決
議第94号	令和2年度市立診療所等特別会計補正予算（第2号）	可 決
議第95号	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可 決
議第96号	令和2年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	可 決
議第97号	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可 決
議第98号	令和2年度住宅・工業団地事業特別会計補正予算（第1号）	可 決
議第99号	令和2年度上水道事業会計補正予算（第2号）	可 決
議第100号	令和2年度下水道事業会計補正予算（第1号）	可 決
議第101号	令和2年度病院事業会計補正予算（第3号）	可 決
議第103号	令和2年度一般会計補正予算（第9号）	可 決
意見書		
意見第3号	核兵器禁止条約の発効確定に伴う意見書	可 決

■賛否が分かれた議案

(○＝賛成、×＝反対、－＝欠席)

会 派 名			民 政 会						創 政 会				共 産 党				新 政 会	公 明 党	心 友 会
議 員 名			安 藤 和 明	本 田 文 夫	片 岡 英 晃	藤 岡 康 治	酒 井 裕 史	種 清 喜 之	高 橋 輝	渡 辺 弘 造	柳 原 秀 一	梅 原 哲 史	搦 頭 久 美 子	吉 崎 久	井 田 佳 代 子	中 島 祐 子	村 上 宣 弘	森 義 美	塩 見 麻 理 子
件名・結果																			
請願第 2 号	国に向けて「20人程度の少人数学級の実現を求める意見書」を提出することを求める請願書	不採択	×				－		×				○				×	×	×

※議長は採決に加わっていません。

請願審査

国に向けて「20人程度の少人数学級の実現を求める意見書」を提出することを求める請願書
 提案者：綾部市教職員組合 執行委員長 谷口 茂樹
 採決の結果、賛成少数で不採択となりました。

意見書の送付

●核兵器禁止条約の発効確定に伴う意見書
 可決した意見書は関係機関へ送付しました。
 内容は次のとおりです。

核兵器禁止条約の発効確定に伴う意見書

この度、2017年7月7日に国連で採択された核兵器禁止条約の批准国・地域が「50」に達したことに伴い、来年1月22日の条約発効が確定となった。

戦後、核兵器による破滅から人類を救うための決め手として、アインシュタインや湯川秀樹などの科学者らが中心となり提唱された「世界連邦」の理念を受けて、わが国では1948年に尾崎行雄らによって「世界連邦建設同盟」が創設された。

また、綾部市は1950年10月14日、核兵器のない世界平和実現に向けて、国内の自治体として初の世界連邦都市宣言を市議会において議決したところであり、宣言以来70年にわたり、核兵器の廃絶を強く訴え、地道ながらも、世界の恒久平和実現に向けた活動を進めてきたところである。

綾部市議会では、2017年10月16日に「核兵器禁止条約への我が国の参加を求める意見書」を提出したところであるが、今日においても我が国の条約への参加がなされていないことは遺憾である。

核兵器禁止条約は、核兵器の開発や実験、生産、保有、使用などを全面的に禁止し、核兵器を非人道的で違法とする初めての国際条約である。本年は、人類が核兵器の脅威を知り未曾有の犠牲を払うこととなった第二次世界大戦の終結から75年の節目にもあたり、今般の条約発効を歴史的な一歩と捉えており、今後、核兵器廃絶に向けた動きが大きく前進することを期待している。

国会では、2005年には衆議院で、2016年には参議院で、それぞれ世界連邦に関する決議がなされ、また、政府は1994年以降毎年、国連において核兵器廃絶に向けた決議案を提出し圧倒的多数の賛成を得ているところである。

この上においては、核兵器禁止条約の採択・発効に繋がった世界的な気運を無駄にせぬよう、唯一の戦争被爆国である日本国が、核兵器保有国と非保有国の橋渡し役を担うとともに、「核兵器のない世界」の実現に向け、同条約への早期の参加と核兵器廃絶に向かう道筋を提示する積極的かつ先導的な関与を果たすよう求める。

市政を問う

12月9日から11日の3日間にわたって14人の議員が市政全般について質問を行いました。ここでは一般質問の要旨を掲載します。(掲載は登壇順)

子育て支援の今後の充実策は

民政会 酒井裕史



Q

子どもの数が減っている状況から、子育て世代を増やす必要を感じる。本市には、子育て世代包括支援センターづくがあるが、現在の取組内容は、

A

母子健康手帳交付時の面談やこんにちは赤ちゃん訪問事業などを行い、育児不安の軽減や虐待の予防に努めている。

Q

更なる充実のために今後の取組、拡充策の予定は。

A

現在、産後ケア事業として短期入所事業と通所事業を実施している。次年度から訪問事業の体制整備を検討し、切れ目なく支援を行いたい。

Q

あやべつ子すこやかプランに子どもが病気の際の対応のアンケート結果が載っており、母親が看病したが一番多かった。核家族、共働きが増えるなかで本市の取組状況は。

A

病氣回復期の生後4か月以上の乳児から小学校に就学する児童を預かる病後児保育を実施している。

Q

病氣回復期の子どものだけでなく、病氣中の子どもに対しての対応も必要と思う。仕事が終わらない親に代わって保育を行う取組については。

A

共働き世帯やひとり親家庭の支援は必要。病児保育の実施を進めたい。病状の急変があった場合に備え、綾部市立病院内での実施と西庁舎にある病後児保育機能の移転を検討し、令和3年度中に開設を目指したい。

水道料金と下水道使用料の改定は

創政会 柳原秀一



Q

答申では、上水道料金については改定を行わず、現行の料金体系を維持するといことが適切とされているが、審議会において料金の据置きかの判断がなされた背景や根拠、及び審議過程で出された意見は。

A

料金据置の理由は料金算定期間であるこの5年間に、施設の老朽化対策など、今後必要と見込まれる事業を行いながら、財政面においては現行の料金で適正な資金の確保が可能であることが確認されたため、2年後に改めて財政状況等を確認し、料金改定の必要性に

Q

ついて再度検討する。下水道使用料については2割程度の改定が適切とされている。2割程度の改定という使用者にとってはかなりの改定率で、負担感もあると考えられる。様々な議論がなされた上での結論であると思うが、使用料の改定を実施されるのか。

A

また、現時点における改定時期についての考えは。全体に2割程度の改定で、月20㎡使用する家庭だと月額500円増になる。改定の実施時期については、市民生活や経済活動に影響をもたらしている新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、来年度の実施は見送りたい。その後は社会情勢を見極めながら、改定の実施時期、実施方法について、検討していきたい。

放置された養鶏場の対応を

日本共産党 吉崎 久



したい。

Q 地元関係者の皆さんは、現場へ入り状況は確認しておられるのか。ある役員さんは、現場は見えないとのことだが。

A 大量の鶏ふんなどが残っていることは、地元も承知しておられる。今年6月に於与岐区から市に対し、改善要望書が出されている。

Q 放置できないことは共通認識であるが、この状態が長期化すると、建屋内の鶏ふんが、今後、流出する可能性も懸念される。下流域全体への汚染も考えられるがどうか。

A 京都府及び破産管財人と市で協議をしているが、鶏ふんなどの処分費用が、高額になる。十分相談をしながら有効な処理方法を探っていき

Q 今年、現場から流れ出た水が水田に流れ込み、「富栄養」の被害もすでに発生しているが考えは。

A 現在のところ、有効な鶏ふんの処分方法が見い出せないが、自治会への経過報告も含め、対策に努力

老人性難聴で認知症上昇の認識は

民 政 会 藤岡 康治



Q 会話の聞き取りが悪くなることで、コミュニケーションを取ることに難しくなり、人間関係が悪くなる可能性もある。

A 家族や社会から孤立し、閉じこもりになったり、誰とも交流をしなかったり、抑うつ状態になってしま

Q 2019年6月に国から発表された認知症対策推進大綱によると、老人性難聴は認知症のリスクが高まるとされる。

A 難聴になると、他

人の言っていることがよく聞き取れない、

会話がうまく成立しないというような経験を通して、周囲との関わりを避けるようになり、その結果、

だんだんと社会との交流が減少する中で精神的健康にも影響を及ぼし、認知症のリスクが高まることについては認識している。

Q 老人性難聴は徐々に症状が進行して気が付きにくい。本人や家族が相談するための市の取組は。

A 市民向けに出前講座を開催しており、そのメニューの一つとして聞こえと難聴について啓発を行っている。また、社会福祉協議会などとの

共催で耳のこと相談を実施して、聞こえに関する個別相談や補聴器相談、聴力測定などを実施している。

地域共生社会のまちづくりを

心 友 会 塩 見 麻理子



レット端末配布は。

A 端末の調達を進めており、全ての児童生徒に今年度末に納入、令和3年度から活用。

Q 地域戦略の次の一手に三重県名張市のエリアディレクターなど庁内組織の確立を。

A 綾部市にマッチする幅広い分野における相談・支援体制を研究していきたい。

Q 複雑困難化した住民課題に対して重層的支援が必要。「断らない」「たらい回しにしない」相談支援体制の構築を。

A 国が重層的支援体制の流れを示している。地域の実情に応じた支援体制の整備が求められており、

今後、議論を進める。大きな時代の変革にデジタル社会到来、小・中学校へのタブ

農業分野のデジタル化は、日本の農業の救世主となる。ス

Q マート農村も視野に入れ推進願いたい。

A スマート技術は農林業を維持する方策の一つとして注目しており、希望があれば、積極的に支援したい。

Q 綾部市のような農村地域が生き残っていくには、デジタル化の推進を発展させていく。デジタル庁創設と市の庁内体制は。

A 国の動きに合わせ、庁内組織体制の強化を検討している。

Q 教育・農林・総務などと個別でなく横断的に体制整備を。

A ハード・ソフト面の両面で整備必要。組織体制の強化を図る。

過密な都市との交流拠点の今後は

創政会 梅原哲史



Q コロナ禍にあり、過密から過疎へ関心が高まり、いっそう期待が大きくなった綾部市里山交流研修センター。都市との交流の拠点として、耐震対策の計画はあるのか。

A 全体的な施設機能の見直しをする中で、新設も視野に入れ、現在の活動に合う施設の整備を検討していきたい。

Q 改修後の本館機能等の概要、既存の関連施設を含めての全体の構想は。

A 交流体験事業に十分活用できる機能を確保し、既存施設の有効活用を図る。宿泊機能は大学との連

携や企業、団体等との交流の場を提供する上で欠かせない機能であり、十分検討する。

Q 平成20年度から定住促進に係る業務を本市が受け持つようになったが、都市農村交流と観光、定住促進は、それぞれ密接な関係にあり、観光交流課と定住・地域政策課、そして里山ねっと・あやべがそれぞれの機能を生かし、連携の一層の強化が望まれるが、いかがお考えか。

A 地方移住、田園回帰の潮流が強まり、関係人口の拡大と定住促進の推進をしていくためには、それぞれの連携強化が必要と考えている。関係団体と情報共有を図るため、定期的な情報交換会を開催して、引き続き連携に努めたい。

環境保全農業推進と給食で活用を

日本共産党 中島祐子



Q 主要農産物種子法の廃止、種苗法改定の市内農業に与える影響は。

A 種子法廃止については、種子は府から安定供給されており影響はない。種苗法改定についても市内農家への影響は限定的と考えられる。

Q 今年、市内でのコウノトリ営巣・ひな誕生は大きな話題となり、来年以降もぜひ綾部で子育てをとの期待も大きい。餌場となる環境保全型農業や有機農業を市として積極的に推進するべきでは。

A 環境保全型農業は、環境基本計画に掲げて振興に努めている。有機農業は、収量減少、病害などの課題もあり、積極的に推進する予定はないが、集落として取組希望があれば支援したい。

Q 国別の単位面積当たりの農薬使用量の多い日本では発達障害等の有病率が高く、特に子どもたちへの影響が大きいことが指摘されている。学校給食で利用している綾部産のお米を農薬等の使用量が通常の半分以下である特別栽培米にできないか。

A 現在、給食で使用する米に比べて、特別栽培米は価格が高く、給食費に影響が出るため、特別栽培米を使用することは難しい。農協によれば、給食に提供している米については、生産者に対して低農薬の指導も含め、十分な品質管理を行っているとのこと。

農業振興について問う

創政会 渡辺弘造



Q 令和2年3月に新たな食糧・農業・農村基本計画が閣議決定され施行された。食料の安定供給を図るためには生産基盤を強化し、担い手や農地の確保を進めつつ、食料安全保障や農業・農村の役割への国民の理解に取り組んでいくとあるが、新規就農施策と就農者数は。

A 新規就農のための施策として、農業次世代人材投資事業、農業チャレンジ支援事業、農業後継者就農支援事業、担い手養成実践農場整備支援事業があり、過去5年間で新規就農者は6人、平成18年以

降は48人となっている。

Q 上水道事業は、住民の生活にとって最も身近で不可欠なサービスであり本市の普及率は98・5%である。奥上林地域の現状は。

A 給水エリアが2地域、小規模水道地域が3地域。他11自治会に170戸300人の未普及地がある。

Q 地理的要因により管路整備で実施するのは難しいと思うが、未普及地解消のため地元の要望があればどのような工法で実施するのか。

A 地元の同意が必要であることが前提であるが、上林浄水場の供給地隣接の地域は管路の延長が可能。その他の地域は共同で井戸を設置し、小規模施設を運営するなど、地域の実情に合った手法を模索して行きたい。

介護職場の人員不足の影響は

日本共産党

井田 佳代子



Q 例え

介護人材不足が言われ続けている。介護職場のアンケート調査では、厳しい仕事に見合う賃金になっていない。夜勤の回数は増え、年休が消化できない。子育て世代の退職が出る中、職員の頑張りだけで何とか毎日を回している。コロナ感染防止でさらに仕事が増えている。市内の状況はどうか。

A 平成30年と令和元年の介護サービス事業費は0.3%減だが、前年より伸びているサービスもあり、要介護者やその家族の生活を支えるため必要なサービスは提供されていると理解

Q

例えば平成10年のケアマネ受検者数は約20万人、令和元年は約4万人。この間、受験資格が国家資格を持つことが前提となったことが大きく影響し、介護人材が増える条件はないと思うが実態は。

A それぞれの法人において人材確保に努めておられ、市としても家賃補助や研修補助などの事業を行っている。京都府北部福祉人材確保・定着戦略会議の中でも連携し支援をしている。

Q

介護職で働く方がどんな思いで働いておられるのか、実態調査が必要ではないか。

A 高齢者支援課では、日ごろから介護事業所との意見交換もあり、その中で状況を伺いたい。

綾部駅北側再開発今後の計画は

民 政 会

安藤 和明



Q

災害復旧事業費負担や、3セク・特別会計等のコロナの影響を受けた苦しい財政運営の中でも、市民には明るい夢と希望が持てる将来の綾部のまちづくりの像を示せるような令和3年度の予算編成を期待している。

A とりわけ9月議会で複合施設建設への希望の持てる答弁があった駅北側の第2期の開発事業（新図書館、イベントホール、ホテル）の複合施設建設について、年度内事業調印との話もあったがコンパクトアンドネットワークを推進する上で、極めて重要な根幹を

なす事業。その後の計画進捗の状況はどうなっているのか。

A 第6次綾部市総合計画の重要プロジェクトの一つと位置付け、新年度の予算化に向けて準備を進めてきたがホテル事業者との連携、共同による複合施設構想が種々の事情で困難となった。

一方、新図書館については、検討委員会等の結果どおり事業実施するとともに、市民ニーズの高いホールも今後、市の重要インフラとして、財源確保に努めながら市単独で整備したい。加えて市民の意見交換会でニーズの高かった雨天時の室内の子どもの遊び場についても、新図書館に併設して整備することを検討しており、図書館との相乗効果を図りたい。

コロナ感染拡大を防ぐ手立てを

日本共産党

搗頭 久美子



Q

綾部市は都会と違って医療体制が脆弱である。また高齢化率が高く、コロナ感染拡大の場合、初期に抑えないと医療崩壊も危惧される。市内での流行初期には、迷わず面的なPCR検査等を実施し、感染拡大を防ぐ手立てが求められるが見解はどうか。

A 国・京都府の動向を注視しながら、市として対応できることを研究したい。

Q

市内での発熱外来の状況は。

A 症状のある方は、かかりつけ医に電話して受診。かかりつけ医が無い場合や夜間・休日は、京都府

Q

市民は、発熱外来が公表されている方が安心であり、京都のセンターへ電話して医療機関の紹介を受けるという手間も省けるので、改善を要望する。また、発熱症状のある場合の受診方法を周知するべきではないか。

A 発熱外来の公表については、京都府が府医師会との調整を行った結果である。受診方法については府民だよりのほか、綾部市としても、市の広報、ホームページ等にて積極的に広報したい。

3歳児健診で弱視の早期発見を

公明党 森

義美



Q 3歳児における視力検査の実施について、子どもの目の機能は生まれてから発達を続け6歳までにほぼ完成する。異常が見逃された場合、治療が遅れ十分な視力が得られず、弱視になるとの指摘がある。子ども自身や保護者も気づきにくく、検査をすり抜けてしまうこともあり、重要な節目の3歳児健診において弱視の見逃しはないか。

A 乳幼児期最後の健診となっており、受診率は過去3年間の平均で96%であり、発達状態、栄養の良否、疾病等の有無など多角的な健診を行っている。

ている。視力検査については、保護者が行う視力検査、問診を前提とし、健診会場で保健師によるランドルト環検査を行っている。スクリーニングにかかった場合は、眼科受診を案内し漏れが無いように心掛けています。

Q 日本小児眼科学会では、視力検査に加え、フォトスクリーナ等を用いた屈折検査を推奨しており、保護者の膝に乗ったまま数秒で、専門職でなくても実施できることから導入の考えは。

A フォトスクリーナは視覚スクリーニングのために開発された検査機器で、利点も多いと考えるが、機器を操作する技術や精度など課題も考える中で導入については今後、総合的に判断したいと考えている。

SNSによる相談窓口の開設を

民 政 会

片岡英晃



Q 子育てには、周辺の環境が大きく影響すると言われている。今回のコロナ禍の様

な状況においては、出産後に孤立してしまうと、誰からも子育ての知識などを教えてもらうことができなくなってしまう。子育て支援は重要な施策の一つである。市としての支援状況は。

A 令和2年4月に開設した綾部市子ども家庭支援相談室あや・ほっとでは、新たに保健師も配置し、保健推進課の保健師との連携も強化する中で、妊産婦に対して子育てに関する情報の提供等に努めるとともに、子育てに対する負担やストレス軽減を図る支援を行っている。

Q 情報化社会ではこれまでの当たり前が当たり前でなくなってきた。連絡手段といえば、電話やFAXであったが、デジタルネイティブ世代といわれる若い世代ではSNSがメインとなっている。そこで、SNSを活用した相談窓口を整える必要があると考えるが市の見解は。

A 現在、あや・ほっとでは電話、FAX等で相談を受け付けているが、SNSを活用した相談対応は行っていない。市として、時代の変化に対応し、支援を必要とする若年層等にも相談しやすい窓口となるよう、SNSの活用も含めて、相談体制について幅広く研究していきたい。

西部地域の福祉施設建設を問う

民 政 会

本田文夫



Q 西部地域の福祉施設建設については、志賀郷、物部両地区自治会連合会から要望書が出され、何北中学校横に敷地造成工事が平成29年12月に完成したが、人件費、資材費等の高騰により、施工業者の決定に至らず、最終的な法人の判断として平成30年8月に事業の延期を決定されたが、その後の建設計画は。

A 過日、法人から綾部市に対して、次期の令和3年度から3か年の綾部市高齢者保健福祉計画への位置づけとともに、計画的に整備に取り組みたい旨の意向を表明され、新たに施設整備が進むものと認識している。

Q 当初の整備予定の施設は、地域密着型介護老人福祉施設と小規模多機能型居宅介護事業所、この2つの機能が併設された施設と聞いているが、完成後はどのような設備内容で、どのようなサービスが提供されるのか。

A この地域密着型介護老人福祉施設は、定員が29人以下の小規模の老人ホームで、入所後、食事や入浴、機能訓練等のサービスを、小規模多機能型居宅介護事業所は、デイサービスを中心にホームヘルプ、ショートステイなど多様なサービスを受けていただける。特に西部圏域で生活されている高齢者、介護者の方の支えになるものと期待している。

綾部市議会設立70周年記念事業

次代を担う高校生議会



市議会設立70周年記念事業として、令和2年12月16日に次代を担う高校生議会を開催しました。

当日は、綾部高校2年生のうち72名が参加し、代表10人にふるさと綾部への想いや将来像について発表していただきました。

ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

※原文要旨



空き家・古民家 × 食文化

2年2組 まつうら ひなり 松浦 妃音 さん

綾部の課題は空き家数の増加で、隣住民とのトラブルにもつながる。その解決のため私は綾部の空き家と特産品の食文化の取り合わせを提案する。

綾部には、鮎やお米、お酒など特産品が多くあるが、情報発信は十分とはいえない。その様な中、古くなった教会を再利用したレストランでは、地元で採れた有機野菜や舞鶴・宮津の新鮮な魚介を提供。また、古民家を利用して営業されているパン屋さんやカフェは、古民家の良さを残しつつリノベーションされている。綾部には再利用できる建物が多く、古民家を利用すれば、工事費用を抑えることができる。また、いろいろな知識を共有できる場を作り、もっと地域で協力し合える環境を作ることが大切だ。こうした店を増やせば、空き家数も減少し綾部の魅力を発信できると思う。



過疎化の一途を辿らないために

2年1組 たばた そうま 田畑 颯真 さん

中丹地域の問題としては、生産年齢の都市部流出による過疎化、文化伝統工芸の不継承がある。

都市部と比較した綾部のメリットは、地価や物価が安く経済的な余裕が生まれやすいこと。ビジネスの視点から、競合相手が少なく起業しやすいこと。就職人口が少なく競争倍率が低くなり、働き口が多いこと。これらのメリットを積極的に発信し、観光ではなく、定住してくれる人を増やすことが重要。高校生の7割が進学するため綾部に大学、専門学校が創設が有効と考える。

具体的には、中丹地域の歴史など地域資源を活かし、社会学部や文学史学部のない大学に新キャンパスを設立してもらう。

来年は選挙権を得て政治に参画する立場になる。真剣に故郷綾部の未来を考えていきたい。



南海トラフ巨大地震が起これと・・・

2年2組 おおしま たいよう 大島 太陽 さん

今後発生が予想される南海トラフ巨大地震は、太平洋側を中心とした地震でマグニチュード8～9で、発生確率は30年以内に70～80%とされている。

建物の倒壊や死者・行方不明者など大きな被害が想定されるが、日頃から地震対策を行うことで被害を最小限にする減災効果が期待されている。中丹地域でも震度4～5弱と想定され、対策をしておかないと様々な被害が出たり、犠牲者が出る可能性がある。また、綾部市も含め、中丹地域の一部は福井県にある高浜発電所から30キロ圏内に入っている。

被害を最小限にとどめ、安心安全に過ごすことができるよう市全体での取り組みをするべき。具体的な対策はハザードマップを作る、浸水土砂崩れのしやすい場所を市民に知らせる、避難訓練をするなどである。



綾部市の教育について

2年1組 せ お みなみ 妹尾 南 さん

綾部の教育の良い点は、イングリッシュキャンプバスや中学生の海外派遣事業など英語に触れる機会が用意されていること。また、人との繋がりが強いことや豊かな自然に触れられること。

不利な点は、高校・大学・専門学校が少なく、選択肢が少ないため、競争が激しい地域に比べ学力に差が出ることやロールモデルとなる大学生と接する機会が少ないこと、図書館、博物館、美術館など文化施設が少ないことがある。

そこで私は、キャリア教育の一層の推進を提案する。身近にロールモデルが少ない不利な点が補え、こういった仕事があるか知ることができるからである。

私が描く綾部は、全ての子が自分の持つ可能性を制限されずにのびのび育つこと。そのために、自分に出来ることをもっと深く考えていきたい。



綾部市の人口について

2年2組 さいとう もえな 齊藤 萌那 さん

綾部市は、このまま人口減少が進むと2045年には約2万人になる可能性がある。私は、市内の高齢化率や小・中一貫校が増えていることを知り、人口について調べることにした。若者が進学などで都会に出た後戻ってこないこと、自然がたくさんあるのにそれを生かしきれないことが課題だと考えた。

自然を生かす方法として、農業体験や虫取り体験など、都会ではできないイベントで興味のある人を引きつけることができれば人口が増えると思う。また、コミュニティナースの活動を通じて、地域の中での支え合いを取り戻し、自主的な健康づくりを支援し健康寿命を延ばすことで、介護の負担を減らすことも良い対策だと思う。

このように自然を生かし、高齢者が元氣なまちになれば良いと思う。



高齢者にも活躍の場を!!

2年1組 おおつき ひなた 大槻 陽向 さん

全国平均に比べ、綾部は65歳以上の高齢者の割合が1割ほど高く、これからも65歳以上の人口は増加傾向が続く。高齢者が主役となり、高齢者ももっと活躍できるようにするためにどうしたらいいか。

私の提案は、おじいちゃん、おばあちゃんのオリンピックを開くこと。種目は、畑を耕す勝負、古いお宝勝負、俳句や短歌などで楽しい勝負ができる。この提案の利点は、自然を生かせること、たくさんの方が来て、高齢者同士や若者とも交流できること。準備の大変さや人を集める情報発信の工夫など課題もあるが、大人になってもここに住んでいたいと思う、高齢者の笑顔が増える町になってほしいと思う。高齢化をマイナスに捉えるのではなく、だからこそできることは何か考えることが大切だと思う。



綾部市とお祭りについて

2年2組 よしだ さら 吉田 彩来 さん

綾部市の魅力の一つは季節ごとに開催される祭りですが、人口は年々減少し、綾部旧町区八社合同秋季大祭は、高齢化が問題となっている。一番の目玉の神輿は、体力が必要で年齢とともに担ぎ手が減ってきている。

私の解決策は、ロボットが担ぐか、お年寄りでも担げる軽い神輿。しかし、莫大な費用や神様の乗り物の改良は困難。では、担ぎ手減少の原因は何か。それは町区内での繋がりや若者が伝統を受け継ぎ祭りをつくっていくという自覚のなさだと思う。

そこで、祭りを盛り上げるためポスターやチラシを職場や部活動など結束力のある団体に配ることを提案。

歴史と伝統があるお祭りは、毎年楽しみにしている幸せな空間であり、いつまでもあたたかくあり続けて欲しいと願う。



ふるさとを後世に伝えるために

2年1組 まつ い いちろう 松井 一朗 さん

市内にある多くの寺や神社に興味を持つ若者を増やすことで、綾部の歴史を学び後世に伝えることができるのではないかと。安国寺は足利尊氏の生誕の地であり、もみじ祭などは若者も興味を持つと思う。PR動画作成や水無月まつりのように綾部高校の生徒にポスターをデザインしてもらい、Instagram等のSNSでPRすれば、若者の興味をそそると思う。

上林小学校では一年生を迎える会で光明寺二王門を訪問する。そこで、府北部の建造物で唯一の国宝であることを知り歴史に興味を持つようになった。校外学習の中で、歴史に触れることも大切ではないか。

私たちも情報発信し、積極的に故郷に触れる姿勢が大切。綾部市に誇りを持ち自信をもって自慢できるよう歴史を知りたい。



綾部市の工業のよりよい発展のために

2年2組 きむら きょうすけ 木村 恭輔 さん

市内の工業団地には、世界有数の大手企業が立ち並んでいるが、認知があまりされていないことに疑問を感じた。

そこで、工業団地の認知度をあげるための打開策を考えた。一つ目は、より市民に親しまれるよう工業団地周辺の歩道に花壇を設置すること。二つ目は、各企業のアビールができるよう綾部ICを降りた交差点に大型の看板を設置すること。三つ目は、YouTubeにPR動画をアップすること。

こうした取組により工業団地の良さ、他にはない素晴らしさを多くの人に知ってもらえることができ、工業団地で仕事に就きたいと思う人が増えれば綾部で居住を希望する人が増え、人口増加に繋がる。さらには企業の人手不足解消などの問題解決にもなり、それが、綾部を発展させ活気づける糸口になると考える。



綾部の観光活性化のために

2年1組 かね だ たくま 金田 拓真 さん

綾部には、歴史ある建物やスポットが数多くあるにも関わらず、訪れる観光客が他市に比べ少ない現状にある。この原因は、綾部の魅力が十分に発信出来ていないというアビール不足による知名度の低さだと思う。

そこで、綾部の観光活性化を図るための三つの策として、SNSを活用し、幅広い年代の人や世界中の人にPRすること。綾部にある歴史的な建物やレトロな街並み、豊かな自然を映画やドラマ、アニメなどのロケ地として活用してもらうこと。外国人観光客を呼び込むことが有効ではないかと考える。

そのために、私たちが綾部の魅力をもっと知り発信し、市全体で取組を行えば、綾部を活性化し盛り上げることが出来る。観光のまちとして多くの人が訪れ交流できる活気あるまちであってほしい。

次世代からの メッセージ

豊里スポーツ少年団

平成11年に豊里東と西の各小学校が統合されたのと同じ時に発足。現在は、9人(6年生1人、5年生6人、2年生2人)で毎週土・日曜日の午前中に練習をされています。バレーボールがいろいろなスポーツに挑戦するきっかけになってほしいとの思いで活動されており、豊里小学校区だけでなく、物部、志賀小学校区も活動地区とされています。

見学にお越しください！

毎週土曜日・日曜日
午前8時30分から12時まで
練習場所は、豊里小学校又は
豊里コミュニティセンター
山下 信明さん
090-3999-4644

チームのどんなところが好き？

- ・みんな仲が良く、楽しくできるところ。
おもしろいところ。やさしいところ。
声をかけられるところ。協力できるところ。
- ・わたしは、協力し合うところや、失ばいしても、はげましてくれる所がチームのいいところだと思いました。好きなところは、みんなでたのしくバレーボールをしているところです。
- ・仲よく、集中してまじめにとりくめること。
- ・学年関係なく仲良きはげましあえるところ。
- ・好きなところは、明るい所、みんなやさしい所、支えてくれる所です。
- ・おもしろいところ。仲がいいところ。やさしいところ。
いつも笑顔でいられるところ。協力ができるところ。
- ・学年関係なく練習できること。



将来の夢・目標は？

- ・夢は、韓国の大学にいくが、留学すること。リ
ゆうは、韓国の大学はレベルが高いから。
- ・目ひょうは、サーブをがんばきにいれること
です。もし、サーブが、がんばきに入ったらジャンプサーブもうちたいです。
- ・目標は、アンダーであきらめずにすることとアン
ダーでどんなボールがきてもとれるようにすること。
- ・アンダーモトスもきれいにできるようにして、
試合であきらめないようにすること。
- ・私は、アタックが強くなりたいたです。そのた
めに練習をたくさんしたいです。
- ・レシーブがうまくできるようになりたいた。だ
からたくさん練習したい。
- ・アタックを失敗せずにすることやサーブをね
らったところにうつこと。



取材を終えて

「おはようございます！」と全員で整列して、しっかりとしたあいさつで出迎えてくれた子どもたち。練習では、上級生が下級生にやさしく声をかけ、サポートしている様子が素敵でした。これからもバレーボールをとおして、たくさんの経験をしていかれることと思います。みなさんのますますのご活躍を応援しています。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年はコロナに翻弄された一年であり、本市においても経済など各方面で大きな影響がありました。本年も引き続き感染拡大防止対策に努めるとともに、コロナ禍における様々な課題に打ち勝つための一手を講じなくてはなりません。綾部市議会におきまして、市民の皆様のお声を大切に、議論を深めつつその取組を進めてまいります。

広報広聴委員会では、その様子が市民の皆様に伝わり、より親しみを持っていただける議会だよりとなるよう努めてまいります。結びに、本年が皆様にとりまして良い年となりますようご祈念申し上げます。

